

総合システム工学 PBL

PBL on Integrated System Engineering

学年：3 年次 学期：通年 単位区分：必修 単位数：2 単位

担当教員名 総合システム工学科各教員

1. 概要

比較的「オープンな問題」をテーマとし、グループで研究・調査に取り組むプロジェクト学習である。

●授業の目的

一つのプロジェクトを達成する過程で、解決への手段をグループで自ら見つけ出すことにより、問題発見・問題解決能力とコミュニケーション・ディスカッションの能力を身につける。

●授業の位置付け

総合システム工学ゼミナール・卒業研究プロジェクトへのステップである。

2. キーワード

課題解決型学習（PBL）、総合システム工学、問題解決能力、チームワーク

3. 到達目標

- ・プロジェクトの進め方（問題設定から、問題解決のための計画立案、実施、報告まで）について自分の方法論を獲得する。
- ・これまでに身につけた知識と技能を実践の場で活かす能力を身につける。
- ・未解決問題に対して必要とされる総合力、課題解決能力、企画力の重要性を理解し、習得する。

4. 授業計画

初回にテーマ説明会を行う。あらかじめ設定されたテーマについて、各教員からの説明を受け、テーマ選択を行う。希望と人数を考慮してグループ編成を行う。

その後は各教員の指導の下、グループで一つのプロジェクトに取り組む。具体的な進め方は担当教員によって異なる。

前期終了時に中間発表会、後期終了時に成果発表会を行う。

5. 評価の方法・基準

レポート・報告書（50%）、コミュニケーション（20%）、プレゼンテーション（30%）により評価する。60 点以上を合格とする。

6. 履修上の注意事項、授業時間外における学習等

5 名程度のグループを構成し、各教員の指導の下、グループで一つのプロジェクトに取り組む。成果も大事であるが、それよりも自ら考えるプロセスを重要視する。最終的に報告書を作成する。毎週の作業記録である週報の提出を義務付ける。プロジェクトの進行状況に応じて授業時間外においても積極的に取り組むこと。

7. 教科書・参考書

●教科書

なし

●参考書

なし

8. オフィスアワー

第 1 回目の講義の時に指定する。